



7月の生活目標
生活のリズムを整えて、暑さに
負けないようにしましょう。

第324号 令和6年7月

成長する子供たちと学校

副校長 幸村 香代子

先日の学校公開では、延べ 303 名の保護者の皆様にご来校いただきました。たくさんの「応援団」が、教室にいる状況は、いつもとは少し違います。家の人が見に来てくれた嬉しい気持ちと緊張した気持ち。反対に、来ていない時の寂しい気持ちと不安な気持ち。それぞれの子供たちが、非日常の中で、精一杯頑張った 3 日間でした。また、22 日の音楽劇では、花園小の子供たちのよさが発揮されました。それは、劇のラスト、全員合唱で歌った「ビリーブ」で、対面で歌う劇団の方が驚いていたほど、素晴らしい歌声をアリーナに響かせ、来校者に感動を与えていたことです。

学校公開中には、第 1 回学校説明会も開催しました。用意した椅子が足りなくなるほどの人数が集まり、熱心にメモをとりながら、説明を聞く来校者の様子がありました。令和 7 年度から、通学区域変更が行われ、花園小学校の通学区域に新しいエリアが加わります。それに伴い、多くの方が関心をもって花園小学校に足を運んでくださったのでしよう。当日は、教育委員会も同席し、通学区域変更に伴う花園小学校の教育環境整備について説明がありました。

汚れていた外壁は、今年度、塗り直しが行われます。私は、10 年前、花園小学校の 20 周年行事委員長でしたので「20 周年式典に合わせて、壁を綺麗にしてほしい」と訴えたことを思い出します。あれから、10 年。副校長として、その外壁工事に携われることになりました。現在、工事がなるべく子供たちの学習に影響がないよう教育委員会と共に業者と、頻繁に打ち合わせを進めているところです。また、今年度は、フェンス設置とわんぱくの丘にある遊具のリニューアルも行われます。さらに、視聴覚室がある場所には、学童クラブが設置されます。来年度には、校庭改修も行われ、水はけのよいグラウンドになる予定です。

通学区域変更をきっかけとして、花園小学校が今以上に安心、安全な学校へと生まれ変わる時がやってきました。花園小学校の子供たちが今後もいきいきと成長するために、学校も「成長」していきます。保護者の皆様には、今後とも、ご理解とご協力をよろしくお願いします。

♪歌声高らかに♪

音楽専科

各クラスの『今年度の歌声のめあて』をご紹介します。

- ≪1 年≫ みんなであわせていいこえでうたおう
 - ≪2 年≫ 言葉をはっきり大きな声でうたおう
 - ≪3 年≫ きれいな声を学校中にひびかせよう
 - ≪4 年≫ 音程発声が リズムをそろえて声をひびかせよう
 - ≪5 年≫ 美しいハーモニーで歌おう
 - ≪6 年≫ みんなから憧れられる歌声を響かせよう
 - ≪新苑≫ みんなで楽しくきれいな声で歌おう
- 7 月の歌「いつでもあの海は」どんな声が響くでしょう！

感じる 考える部屋

図工専科

花園小学校のはずれにある図工室で、今日も子供たちの図工の時間が流れています。

6 年生は陶芸に挑戦。はじめて陶土に触り、掌から様々なことを感じて形に表していきます。1 年生が絵の具の混ざる様子を目をみはる時も、2 年生が細長い紙でできることを見つける時も、3 年生が色の重なり不思議さに気付く時も、4 年生が汗をかきながらのこぎりで木を切る時も、そこには自分が直接味わった「感覚」があります。5 年生のコマ撮りアニメーションでは、友達作品を真剣に見て、楽しさや驚きを見つけ、自ら言葉にして伝えることができました。自分の「感じたこと」、そこから「考えたこと」に自信をもち、発信できる。そんな力を育む部屋になれたらと考えています。

子供たちの目を守りましょう！

養護教諭

長時間のデジタルデバイスの利用など、様々な要因によって子供の近視の増加が世界的にも問題になっています。近視はたとえ軽度でも、緑内障や網膜剥離など、近視以外の目の病気にかかるリスクを上昇させることが疫学調査で明らかになりました

9 月 5 日(木)に開催する学校保健委員会では、「子供の近視の実態と、目を守るために今できること」と題し、慶応義塾大学眼科学教室 四倉絵里沙先生をお招きしご講演いただく予定です。ぜひ多くの皆様のご参加をお待ちしています！(お申込は担任または養護まで)

令和 6 年度 運動会

運動会担当

台風 1 号の発生・接近による雨が心配される中、予定通り 6 月 1 日(土)に運動会を実施することができました。序盤から、僅差で赤組のリードが続く中、成績発表では白組が 1 点差で逆転勝利！1 つの種目、1 人の順位で結果が変わる大接戦は、「あそこで勝ったから！」という喜びや「あそこで勝てていたら…」という悔しさが、子供たちの心を大きく成長させたように思います。「勝っても負けても力を合わせて盛り上がりよう」のスローガンのもと、子供も大人も盛り上がる運動会となりました。

「花園ソーラン2024」では音源トラブルにもかかわらず、練習で培った以上の力を発揮した5・6年生に大きな拍手を送りたいと思います。子供たちの頑張りや地域・保護者の皆様が盛り上げてくださったおかげで、無事に運動会を終えることができました。



「保護者アンケートより」

- ・子供たちの成長を感じることができ、仲間と共に頑張る姿にも感動でき、よい運動会だったと思います。また、子供と先生が一体となっていたところも運動会が盛り上がった成果の一つだと思います。
- ・自分の学年が競技をしている時にはクラスの仲間を、他学年が競技している時には同じ組の仲間を一生懸命応援している姿を見て、とても感動した。
- ・入学前の運動会とは全く異なるレベル感の中、踊りや演目をこなしていく子供を見て成長を感じました。また、本人がとても楽しそうで、親も嬉しかったです。
- ・コロナ禍もあけて、子供たちの生き生きとした表情を見られてよかったです。保護者や優先席のテント増設などの暑さ対策もしっかりとっていただきありがとうございました。
- ・ゴール手前で止まってしまうお子さんが多く見られたように感じました。練習でできても、多くの観客がいる本番では、ラインが分かりづらかったのかもしれないと感じました。



また、当日は片付けの際に「おやじの会」をはじめたくさんのご協力をいただきました。ありがとうございました。